



2026年5月11日

各 位

会 社 名 帝人株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 内川 哲茂
(コード：3401、東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
三上 哲司
(TEL. 03-3506-4395)

**減損損失および関係会社株式売却益の計上（連結）ならびに
特別損益（個別）の計上に関するお知らせ**

当社は、2026年3月期第4四半期連結会計期間（2026年1月1日～2026年3月31日）にて、下記の通り連結決算において減損損失を計上し、個別決算において関係会社株式評価損を計上しましたのでお知らせいたします。

また、2027年3月期第1四半期連結会計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）にて、下記のとおり連結決算および個別決算において関係会社株式売却益を計上する予定ですので、併せてお知らせいたします。

記

1. 内容

(1) 非金融資産の減損損失の計上（連結）

本日公表の「帝人グループ 中期経営計画 2026-2028」に記載の通り、当社は構造改革の一環として、医薬品ビジネスにおける希少疾患・難病領域への絞り込みを行う方針に従い、2型糖尿病治療剤の日本における販売権及び当該ビジネスに係る固定資産について減損テストを実施しました。その結果、2026年3月期の連結決算において、減損損失254億円を「売上原価」及び「販管費及び一般管理費」としてそれぞれ28億円、226億円を計上しました。

(2) 関係会社株式評価損の計上（個別）

Teijin Aramid B.V.（以下、TABV）の固定資産に関する減損損失の認識等を要因として、TABVの株式を保有する当社連結子会社Teijin Holdings Europe B.V.（以下、THEU）の財政状態が悪化しました。そのため、2026年3月期の個別決算において、当社が保有するTHEUの株式に係る関係会社株式評価損289億円を計上しました。なお、当該関係会社株式評価損は連結決算では消去されるため、連結損益への影響はありません。

(3) 関係会社株式売却益の計上（連結及び個別）

2025年8月29日に公表しました通り、デュポン帝人アドバンスドペーパー株式会社（以下、DTPJ）およびDuPont Teijin Advanced Papers (Asia) Limited（以下、DTPA）の株式を共同出資者であるDuPont de Nemours, Inc.（以下、DuPont）へ譲渡する契約を締結しておりました。2026年4月1日付で、当社が保有するDTPJおよびDTPAに係るすべての株式譲渡が完了したことに伴い、2027年3月期第1四半期の連結決算において関係会社株式売却益約455億円をその他収益に、個別決算において関係会社株式売却益約419億円を特別利益に計上する予定です。

2. 業績への影響

上記の減損損失につきましては、2026年3月期の通期連結業績予想（2026年3月31日公表）に織り込んでおり、見通しとの差異はございません。

また、DTPJおよびDTPAの株式譲渡完了につきましても、本日公表の2027年3月期の通期連結業績予想には織り込んでおり、見通しとの差異はございません。

以 上